# お客さまへ

ご使用前に、この取扱説明書を必ずお読みください。お読みになった後、大切に保存し、必要なときにお役立てください。

## 安全のために必ずお守りください

■誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、⚠警告 ⚠注意 の表示で区分して説明しています。
表示の意味は表中で説明しています。

図記号の意味は次のとおりです。

| ⃠ 絶対に行わないでください。 | ❗ 必ず指示に従い行ってください。 |
|---|---|

### ⚠警告　誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの

| | | | |
|---|---|---|---|
| ⃠ 禁止 | 器具の改造や指定部品以外の交換はしない。（火災・感電・落下の原因） | ⃠ 禁止 | 空気殺菌専用器具です。他の用途には使用しない。病室・ベビールーム等、皮膚の弱い人がいる場所では使用しない。 |
| | 器具やランプを布や紙などで覆わない。（可燃物をかぶせて使うと火災の原因） | | カバーを取外して使用しない。点灯時間は1日延べ8時間以内。 |
| | 器具のすき間や放熱穴に金属類を差し込まない。（火災・感電の原因） | | 器具の傾きは約2°以内で使用。 |
| | | | 点灯中のランプを直接見つめたり皮膚を長時間さらさない。（殺菌線により目を痛めたり、皮膚の炎症の原因） |

### ⚠注意　誤った取扱いをしたときに、傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの

| | | | |
|---|---|---|---|
| ⃠ 禁止 | お客さま自身で電気工事はしない。電気工事士などの資格が必要です。（火災・感電の原因） | ⃠ 禁止 | ランプは落としたり、(物を)ぶつけたり、無理な力を加えない。（ランプが破損してけがの原因） |
| | ランプに塗料などを塗らない。（ランプが過熱・破損してけがの原因） | ❗ 厳守 | 明るく安全にご使用いただくために半年に1回の保守点検を行う。 |
| | 器具の直下や近くにストーブなどの熱器具を置かない。（過熱して火災の原因） | | |

## ランプ交換・器具の清掃　— ⚠警告 電源スイッチを切ってから行う。(感電の原因)

**ランプ交換**

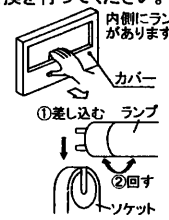
○殺菌ランプは点灯するに従って出力が減少します。
約 3000 時間毎にランプ交換を行ってください。

適合ランプ　GL6
グローランプ　FG−7E

(1)片手でカバーを手前に引く。

(2)ランプを交換する。
ソケットにランプを差し込みカチンと音がするまで90°回転させる。

(3)本体のカバー取付バネにカバー取付用角穴をはめ込み、確実に取付ける。




<グローランプの交換>
(1)片手でカバーを手前に引く。
(2)グローランプを交換する。
(3)本体のカバー取付バネにカバー取付用角穴をはめ込み、確実に取付ける。

⚠注意
○点灯中及び消灯直後のランプや器具には触らない。(高温のためやけどの原因)
○ランプはソケットに確実に取付ける。
(取付けが不完全な場合落下の原因)
○使用済みのランプは不用意に割らない。
(ガラスが飛散してけがの原因)

⚠警告
取付けが不完全な場合落下の原因
不備があると殺菌線による目や肌の炎症の原因

⚠警告
器具・ランプを水洗いしない。(火災・感電の原因)

**清掃**

○カバーなどプラスチック部分には次のものを使用しないでください。
・みがき粉やたわし　・殺虫剤
・シンナーなど揮発性のもの　・熱湯

○ランプ・プラスチックや金属部分の汚れは、柔らかい布にぬるま湯または水をつけてよく絞ってふきとってください。
○反射板の汚れは、柔らかい布でふきとってください。
○洗浄液を使用した洗浄は行わないこと。

## 異常時の処置

⚠警告
煙が出たり、変な臭いがしたり、破損したなど異常を感じた場合は、すぐに電源スイッチを切る。煙が出なくなるのを確認して、工事店または下記連絡先にご相談ください。(火災・感電の原因)


連絡先　三菱電機株式会社
三菱電機照明株式会社
〒 247-0056 神奈川県鎌倉市大船 2-14-40
☎(0467)41-2728 (施設照明営業課)
☎(0467)41-2773 (品質保証部サービス課)


E766Z957H51

# MITSUBISHI
三菱蛍光灯器具

殺菌灯器具

形名　GY0601

このたびは三菱照明器具をお買上げいただきありがとうございました。

保管用

# 取扱説明書

## 施工者さまへ

○施工の前に、この取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しく施工してください。
○取付工事の後、必ずお客さまにお渡しください。

## 安全のために必ず守ること

■誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、⚠警告 ⚠注意 の表示で区分して説明しています。
表示の意味は表中で説明しています。

図記号の意味は次のとおりです。

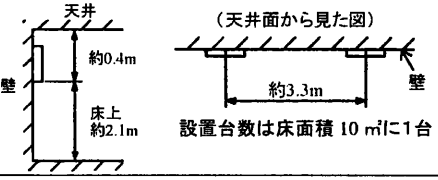
| ⃠ 絶対に行わないでください。 | ❗ 必ず指示に従い行ってください。 |
|---|---|

### ⚠警告　誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの

| | | | |
|---|---|---|---|
| ⃠ 禁止 | 引火する危険のある雰囲気で使わない。(ｶﾞｿﾘﾝ・可燃性ｽﾌﾟﾚｰ・ｼﾝﾅｰ・ﾗｯｶｰ・可燃性粉じんのある所で使わない。)(火災の原因) | ❗ 厳守 | 施工は電気設備の技術基準・内線規定に従い行う。 |
| | 器具取付けの際は電線を挟まない。（絶縁不良により感電・火災の原因） | | 設置基準・取付方法に従い行う。（殺菌線により目を痛めたり、皮膚炎症の原因） |
| | 電源線は器具の外郭に直接触れない。（過熱して火災の原因） | | 点灯確認は間接光にて行う。（殺菌線により目を痛めたり、皮膚炎症の原因） |
| | 配線工事の際、電線の絶縁体にキズをつけない。（絶縁破壊により火災の原因） | | |

### ⚠注意　誤った取扱いをしたときに、傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの

| | | | |
|---|---|---|---|
| ⃠ 禁止 | 高温(35℃以上)、粉じん、油煙の多い場所、強い振動・衝撃のある場所で使わない。（落下・感電・火災の原因） | ⃠ 禁止 | 雨水のかかる場所で使わない。（水気・湿気が入り感電の原因） |
| | さびの出やすい場所、腐食性ｶﾞｽの出る場所で使わない。(劣化による落下の原因) | | 表示された電源電圧以外では使わない。（火災・感電の原因） |
| | 器具は乾燥不十分なｸﾛｽ貼り・ｺﾝｸﾘｰﾄ面には取付けない。（絶縁不良やさびにより感電・落下の原因） | | 狭い箱のような中で使わない。また、器具を隠して使う場合は、放熱を妨げない。（器具が過熱して火災の原因） |
| | 風呂場など水や湿気の多い場所で使わない。（火災・感電の原因） | | |

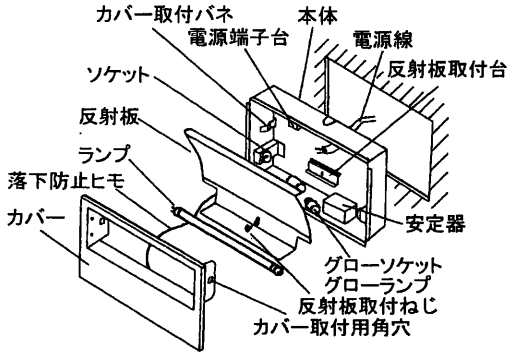
| 設置基準 | 設置不可例 |
|---|---|
|  設置台数は床面積 10 ㎡に1台 | ・床上 2.1m 以下の高さには取付けないでください。<br>・天井面からの距離を 0.4m 以下にしないでください。<br>・傾斜天井・凹凸天井・高反射天井材のところには使用しないでください。<br>・壁面との距離を 3.3m 以下にしないでください。<br>・取付け間隔は 3.3m 以下にしないでください。 |

## お願い

■器具の周辺温度が 5 ～ 35 ℃の範囲で使用してください。
■褪色を避けたい場所には使用しないでください。
(被照射物が紫外線により褪色、劣化することがあります。)
■この器具は壁面取付専用器具です。床面及び天井でのご使用はなれません。
■植物のそばで使用しないでください。
(植物育成障害となることがあります。)

## 各部のなまえと取付けかた

⚠警告 器具の取付けは取扱説明書に従い行う。（不確実な取付けは、器具落下・感電・火災・殺菌線による目や肌の炎症の原因）




○付属品・・・手袋

### 1 取付前の確認

○器具取扱強度（5kg）に十分耐えるよう取付部の強度を確保する。

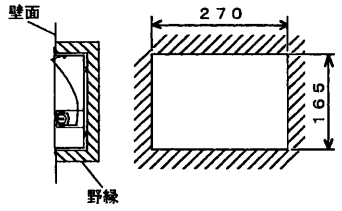
⚠警告

器具の取付けは器具取扱強度に耐える所に取付ける。（落下の原因）

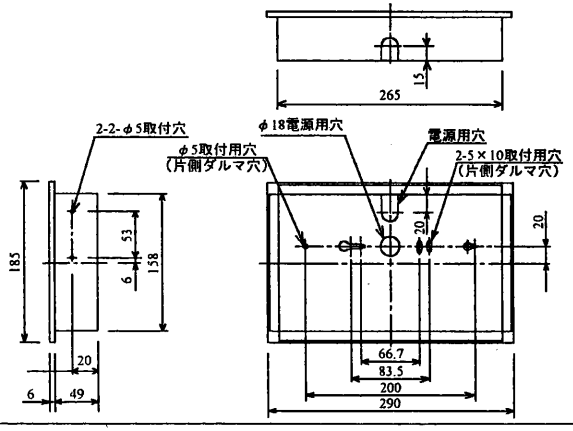
### 2 壁に埋込穴をあける。

(1)壁に下図の寸法を参考にして埋込穴をあける。

（単位：mm）



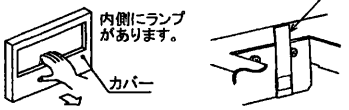

○下図の寸法を参考にして取付ける。

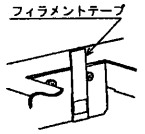



### 3 本体からカバーを取外す。

(1)カバーを手前に引いて外す。

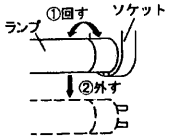
(1)フィラメントテープを剥がす。




### 4 ランプを取外す。

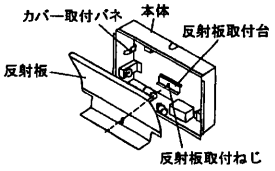
(1)ランプを90°回転して取り外す。




### 5 反射板を取外す。

(1)プラスドライバーで反射板取付けねじをゆるめ、反射板を外す。

○作業は、付属の手袋を着用してから行う。




### 6 器具本体を取付ける。

(1)電源線を器具本体の電源穴から引き込んでおく。

(2)器具を確実に取付ける。

○野縁への取付けは木ネジにて確実に取付けます。

○器具側面での固定の際は本体を確実に密着させること。

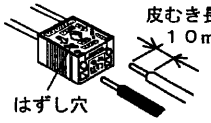
⚠警告

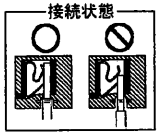
取付けが不完全な場合落下の原因

### 7 電源線を電源端子台に接続する。

(1)電源線を電源端子台の差し込み穴に確実に差し込む。

○適合電線：φ 1.6 ㎜単線 φ 2.0 ㎜単線




⚠警告

電源の接続は適合太さの電源線を指定長さに被覆をむき、1本ずつ速結端子の奥まで差し込む。
（接続が不完全な場合は、接続不良による発熱により火災の原因）

○電源線接続の速結端子の電源線を取り外すときは、幅6㎜のマイナスドライバーを、はずし穴にまっすぐに差し込んでください。

### 8 反射板を取付ける。

(1)反射板を反射板取付台に反射板取付ねじで固定する。

○作業は、付属の手袋を着用してから行う。

⚠警告

取付けが不完全な場合落下の原因

### 9 グローランプを確実に取付ける。

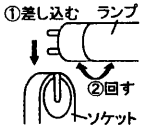
(1)ランプを確実に装着する。

⚠警告

取付けが不完全な場合落下の原因

### 10 ランプを確実に取付ける。

(1)ソケットにランプを差し込みカチンと音がするまで90°回転させる。

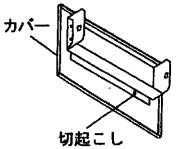


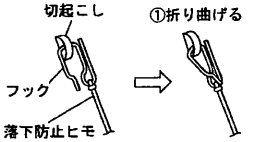

⚠警告

取付けが不完全な場合落下の原因

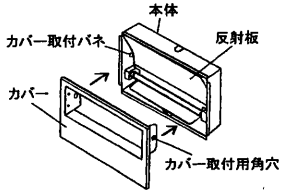
### 11 カバーを確実に取付ける。

(1)カバーの切起こしに落下防止ヒモのフックを引っ掛けて折り曲げる。




(2)本体のカバー取付バネにカバー取付用角穴をはめ込む。




⚠警告

取付けが不完全な場合落下の原因